

競技方法（申し合わせ事項）と参加人数

①トラック競技

- ア. 計時は写真判定（1/100 秒）とし、同記録の場合は、より細かく優劣を判定（1/1000 秒で確認）し順位を決定する。着差がない場合、同順位とする。
- イ. 写真判定のため、各校の腰ナンバーカードを使用すること。ただし1500m、3000mに出場する競技者には、現地コール時に、主催者が準備した腰ナンバーカードを受け取り着用する。3000mに出場の競技者には、現地コール時に、主催者が準備したアスリートビブスも受け取り着用する。いずれもレース終了後、フィニッシュ地点で返却する。
- ウ. 短距離種目においては、必ずスターティングブロックを使用すること。
- エ. すべて、タイムレース決勝とする。

②リレー競技

- ア. リレー競技出場者については、日本陸上競技連盟競技規則第170条（⑩）を適用し、以下の通りとする。

(a) 当該のリレー種目にエントリーされていない競技者でも、2名以内に限り、他のリレー種目と個人種目を含めて、プログラム記載の競技者であるならば出場できる。

- イ. リレー競技のマーカ―は、最大50mm×400mmまでで1箇所、自分のレーン内に置くことを認める。

③フィールド競技

- ア. 競技場で行う競技前の跳躍・投てき練習は、競技役員の指示によって行う。
- イ. 跳躍競技の競技者は、助走路の外側（走高跳は助走路内）にマーカ―を2個まで置くことができる。またサークルを使用するフィールド競技の競技者は、マーカ―を1個まで置くことができる。主催者によるこのようなマーカ―の準備がない場合、粘着テープを使用してもよい。競技終了後、これらの撤去は使用した競技者が責任をもって行うこと。
- ウ. 計測ラインを越えていないときは計測しない。ただし今年度については、1回は計測する。
- エ. 走高跳、走幅跳、三段跳については、30分前から現地で練習を認める。
- オ. 投てき種目、走幅跳、三段跳の試技は3本とし、トップ8は行わない。

④四種競技について

- ア. 2日間に分けて競技を行う。競技種目によって招集の場所、競技の場所、時間、試技順が変わるので、大会申し合わせ事項をよく読んでおくこと。
- イ. 前の種目に出場していない者については、以降の種目に出場できない。
- ウ. トラック競技においては、各レースでの不正スタートは1回のみとし、その後に不正スタートした競技者は失格となる。
- エ. フィールド競技については、30分前から現地で練習を認める。
- オ. 走高跳においては、アスリートビブスを背または胸につけるだけでもよい。
- カ. 砲丸投は、3回試技とする。
- キ. 女子200m、男子400mの組とレーンは、第3種目終了後に発表する。各選手で腰ナンバーカード1～8を用意しておく。
- ク. 招集時刻及び競技開始時刻
招集はすべて現地で行う。

男子

10月10日(土)				10月11日(日)			
第1種目	110mH	第2種目	砲丸投	第3種目	走高跳	第4種目	400m
招集時刻	11:00	招集時刻	12:05	招集時刻	11:20	招集時刻	14:00
競技開始	11:10	競技開始	12:15	競技開始	11:30	競技開始	14:10

女子

10月10日(土)				10月11日(日)			
第1種目	100mH	第2種目	走高跳	第3種目	砲丸投	第4種目	200m
招集時刻	10:45	招集時刻	11:50	招集時刻	11:20	招集時刻	13:45
競技開始	10:55	競技開始	12:00	競技開始	11:30	競技開始	13:55

	種目	参加人数	組数	1組の人数	大会申し合わせ事項
男子	100m	74	10	7~8	写真判定、各校の腰ナンバーカード使用、タイムレース決勝
	200m	74	10	7~8	
	400m	74	10	7~8	
	800m	74	10	7~8	
	1500m	74	4	18~19	写真判定、腰ナンバーカード貸出、タイムレース決勝
	3000m	74	3	24~25	写真判定、腰ナンバーカード・アスリートビブス貸出、タイムレース決勝
	110mH	64	8	7~8	写真判定、各校の腰ナンバーカード使用、タイムレース決勝
	走高跳	61	2	30~31	(練)1m50 (試)1m55(+5cm)・・・1m85より(+3cm)
	棒高跳	10	1	10	(練)2m20 (試)2m40(+10cm)
	走幅跳	74	3	24~25	計測ライン5m40 1回は計測する
	三段跳	46	2	23	計測ライン11m00 1回は計測する
	砲丸投(5.000kg)	72	2	36	計測ライン9m00 1回は計測する
	円盤投(1.500kg)	67	2	33~34	計測ライン26m00 1回は計測する
	四種競技	23	3	7~8	すべて掲示・計測する。 走高跳(練)1m35 (試)1m40(+5cm)・・・1m65(+3cm)
1年 4×100mR	74	10	7~8	写真判定、各校の腰ナンバーカード使用、タイムレース決勝	
共通 4×100mR	74	10	7~8		
	種目	参加人数	組数	1組の人数	大会申し合わせ事項
女子	100m	74	10	7~8	写真判定、各校の腰ナンバーカード使用、タイムレース決勝
	200m	74	10	7~8	
	800m	74	10	7~8	
	1500m	74	4	18~19	
	100mH	74	8	7~8	写真判定、各校の腰ナンバーカード使用、タイムレース決勝
	走高跳	64	2	32	(練)1m35 (試)1m40(+5cm)・・・1m60より(+3cm)
	走幅跳	74	3	24~25	計測ライン 4m40 1回は計測する
	砲丸投(2.721kg)	74	2	37	計測ライン 9m50 1回は計測する
	円盤投(1.000kg)	70	2	35	計測ライン 22m00 1回は計測する。
	四種競技	21	3	7	すべて掲示・計測する。 走高跳(練)1m20 (試)1m25(+5cm)・・・1m40(+3cm)
1年 4×100mR	74	10	7~8	写真判定、各校の腰ナンバーカード使用、タイムレース決勝	
共通 4×100mR	74	10	7~8		

参加人数

男子個人種目 合計(四種競技除く) 838名、女子個人種目 合計(四種競技除く) 652名、男女個人種目 合計1490名
 男子四種競技 23名、女子四種競技 21名、男女四種競技 合計 44名
 男子参加校264校 女子参加校237校 総参加校308校

競技注意事項

①招集について

ア. 招集は現地で行う。

イ. 招集時刻は、競技開始時刻を基準とし、下記のように定める。

トラック種目 (1500mと3000mを除く)	10分前
1500mと3000m	15分前
跳躍種目(棒高跳を除く)	10分前
棒高跳	60分前
投てき種目	30分前

ウ. リレー種目は、第1組競技開始時刻80分前までにオーダー用紙を競技者係に提出すること。

エ. 欠場するときには、競技者係へ1時間前までに欠場届を提出すること。

②競技者は、自分の出場する組とレーンを、プログラムによってあらかじめ熟知しておくこと。

③競技の服装は、清潔にし、不体裁であってはならない。ランニングシャツはパンツの中へ入れる。

④競技中は、プログラムに記載どおりのアスリートビブスを2枚、胸と背にはっきり見えるようにつけなければならない。なお、跳躍種目の競技者は、胸または背、どちらか1枚だけでもよい。

⑤競技場内には携帯や電子機器等を持ち込まないこと。競技中に使用すると助力になり失格になる。

⑥スパイクピンは9mm以下、ただし走高跳は12mm以下とする。

⑦WA規則第143条(TR5:シューズ)が規定する規格外シューズ(厚底シューズ)について

800m以上のトラック種目で規格外シューズ(厚底シューズ)を使用する選手は、競技開始前に担当する競技役員(出発係)に規格外シューズ(厚底シューズ)を使用する旨を必ず伝える。これを怠った場合、規格外シューズ(厚底シューズ)を使用した選手を含む組全選手の記録が非公認となる。

⑧セパレートレーンで行われる競技ではフィニッシュ後、自分のレーンのカーブに沿って走ること。

⑨競技が終わり退場する場合は、競技役員の指示にしたがい、本部前(競技役員室)など通らないこと。

⑩各レースにおいて1回の不正スタートでその競技者は失格となる。

競技場使用上の注意

①全般に陸上競技人の自覚と誇りをもち、競技マナーを重んじ、施設の利用、後始末に注意すること。
ゴミは各校でゴミ袋を用意し、持ち帰ること。駅など、帰り道の途中で捨てないこと。

②盗難防止のため、各自の荷物は、学校または個人で責任を持って保管すること。

③テントを張る場合は、安全に留意すること。正面スタンドに張る場所は、中央通路より上部のみとする。
(歩行者に迷惑にならないよう通路からロープがはみ出さないように注意してください。また風にあおられて支柱に当たってケガ人が出ています。各校で充分ご注意ください)

④室内練習場、100mスタート付近、ゴール付近、正面玄関周辺、競技場外での場所取りは禁止します

⑤投てき練習は、投てき審判員の指示によって行われる公式練習のみとする。

⑥競技中・公式練習以外での事故については、主催者は一切の責任を負わない。

(砲丸・円盤・メディシンボール等を競技場に持ってくることは禁止されています。)

⑦競技場内、室内練習場では、ハードル、ミニハードル等練習用具の持ち込み、および使用を禁止する。

⑧競技場外でも、チューブ等を使用した練習やバトン練習などにより、一般の方を巻き込む事故も起こっています。危険な練習はやめておくこと。

⑨朝のウォーミングアップ

	時間	種目	練習場所
10月10日(土)	9:00~9:20	共通女子 4×100mR	第2・第3コーナー
	9:20~9:40	1年女子 4×100mR	
		男子 110mH	ホームストレート 7~9レーン
	女子四種 100mH	ホームストレート 4・5レーン	
10月11日(日)	9:00~9:20	共通男子 4×100mR	第2・第3コーナー
	9:20~9:40	1年男子 4×100mR	
		女子 100mH	ホームストレート 6~9レーン

その他の種目については、バックスタンド裏練習場を使用すること。

観覧者のマナー

- ①競技場内は、出場選手および競技役員のみ立ち入ることができる。
応援や付き添い生徒、保護者の方は競技場内へ立ち入ることができない。スタンドで待機すること。
- ②スタンド内で、大きな声での会話や応援、集団応援は禁止する。

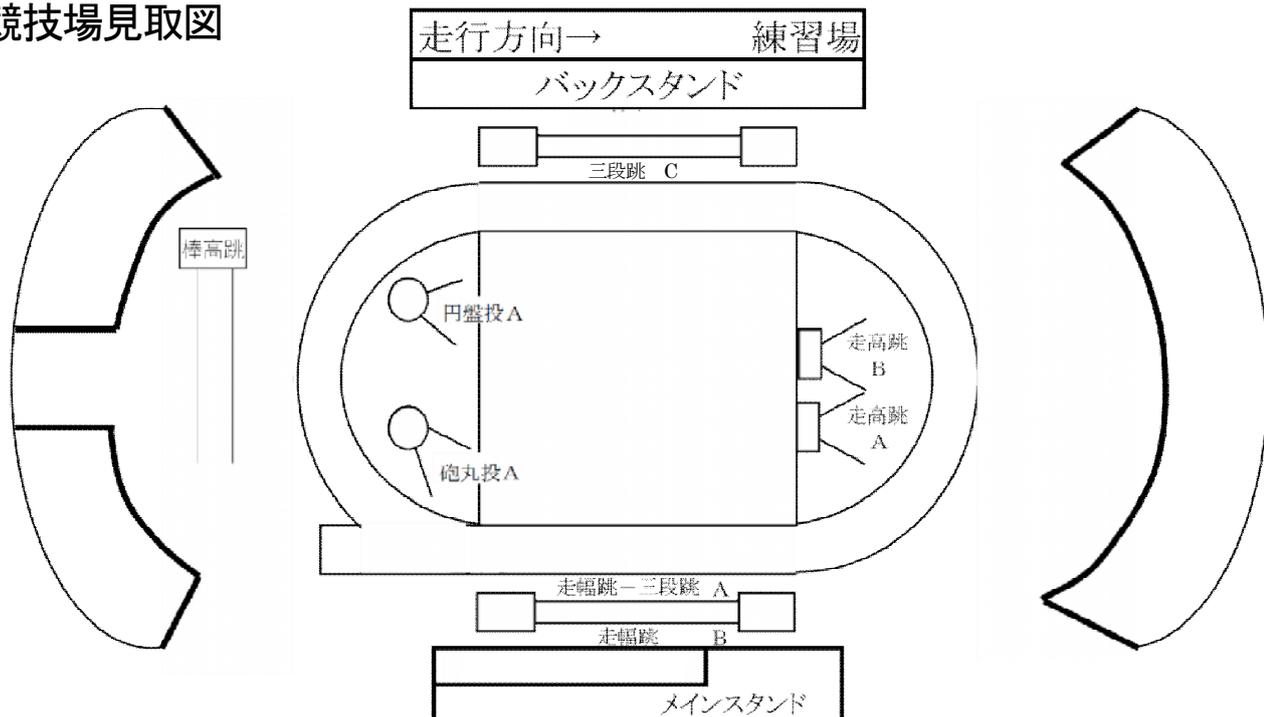
引率・来場制限について

- ①原則、顧問の引率とする。顧問は「大阪府中学総体参加生徒一覧表」を各日、学校受付に提出すること。
- ②原則、無観客とするが、3年生の選手の保護者(1名)のみ当該選手の競技時間の30分前より入場を認める。終了後は速やかに退場すること。なお、入場の際に「大阪中学総体来場者健康状態確認書」(各校顧問の先生から受け取る)を提示すること。詳細は「来場者の競技場入場について」を参照すること。
- ③選手については、出場する当日のみ、来場を認める。リレーの補欠メンバーについても、来場を認める。

衛生救護について

- ①競技中の負傷については、応急の処置はするが、以後の責任は本部では一切負わない。
- ②各校各自で水分や塩分、氷などを十分に用意し、熱中症の予防につとめること。

競技場見取図



来場者の競技場入場について（ヤンマーフィールド長居）

※大会の実施については、新型コロナウイルスへの感染拡大防止策として、原則無観客で行います。

※ただし、3年生の保護者（1名）のみ、当該選手の競技時間の30分前からご入場いただけます。

競技終了後は、速やかにご退場ください。

- (1) 来場の際、保護者の方は「大阪中学総体来場者健康状態確認書」をエントランスでご提示ください。
- (2) ホールを左に曲がり、屋内練習場横の通路を通して屋外へ出ると、階段があります。
- (3) 屋外の階段を使用して、メインスタンド2Fへお進みください。
- (4) メインスタンド2Fに、来場者向けのエリアをご用意しています。
- (5) メインスタンド2Fの出入口は出口専用となり、2F出入口からの入場はできません。
- (6) 退場の際には、メインスタンド2Fの出入口からご退場ください。退場の際に「大阪中学総体来場者健康状態確認書」をご提出ください。



『大阪中学総体』への中学生参加注意事項

【1】競技者および保護者の皆様へ

- 01 原則、顧問の引率とし、競技終了後は速やかに退場をお願いします。
 - 02 会場には、その日に出場する選手（リレーの補欠を含む）のみとし、応援等での来場は禁止とします。
 - 03 競技会前2週間における体温、体調、身近な知人の感染者等を記載したカード（各校の「健康観察カード」等）を前日に顧問（監督）に見せておいてください。また、このカードに終了後2週間も記入しておき、1ヶ月は保管しておいてください。
 - 04 競技会当日の体温、体調、身近な知人の感染者等を記載した『大阪中学総体 参加生徒一覧表』を競技場到着後、正面エントランスの学校受付に提出してください。
 - 05 以下の場合、参加を見合わせてください。
 - ・発熱や風邪症状等、軽度であっても体調がよくない場合。（状況によっては発熱者を体温計等で特定し、入場を制限することがあります。）
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合。
 - 06 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒など、可能な限りの感染症対策をしたうえで参加してください。
 - 07 手洗い後のマイタオルを持参してください。
 - 08 投てき競技者は砲丸や円盤を拭くための雑巾や滑り止め用の炭酸マグネシウムも各自で持参ください。
 - 09 来場前と退場前（競技終了後）には必ず手洗いかアルコール等での手指消毒を行ってください。
 - 10 マスクを持参し、会場内では原則マスクを着用してください。競技者も運動時以外は原則マスクを着用してください。ただし気温が高い日は熱中症対策として、屋外で人との距離を十分に（2m以上）とり、マスクをはずしてください。
 - 11 更衣室に同時に入室できるのは10名以内となります。なお、シャワー室は使用できません。
 - 12 ウォーミングアップは個別に行ってください。朝のトラックでの練習は、ハードルとリレーのみ練習時間を設定します。
 - 13 100m、200m、400m、ハードル・リレー種目に出場する競技者は、スターティングブロックに触れる前にアルコール手指消毒を行います。アルコールを使用できない競技者は現地コール直前に石鹸で手洗い（30秒）を行ってください。
 - 14 投てき種目については、現地で用具を使用する前にアルコール手指消毒を行います。アルコールを使用できない選手は現地での練習前に石鹸で手洗い（30秒）を行ってください。競技中も不用意に手で顔を触らないように注意し、競技終了後は必ず手洗いかアルコール等での手指消毒を行ってください。
 - 15 選手と3年生の選手の保護者（3年生の選手1人に対して保護者1人のみ、当該選手の出場30分前から競技終了まで入場を認めます）、競技役員のみ控え場所としてスタンドを開放しますが、ソーシャルディスタンス（2m以上）を確保するため、隣り合う場合は必ず間に一人分の席を空けてください。
 - 16 3年生の選手の保護者がスタンド等に入場する場合は、必ず「大阪コロナ追跡システム（QRコード）」に登録してください。また、スタンドへの入場は競技場正面エントランスから、退場は競技場正面2Fから行ってください。なお入場の際には「大阪中学総体来場者健康状態確認書」（各校顧問の先生から受け取る）を提示し、退場の際には「大阪中学総体来場者健康状態確認書」を提出してください。
 - 17 競技場外での場所取りは禁止します。競技場内にテント、シート等による場所取りをした際もマスクを着用し、2m以上の間隔を空けて待機してください。
 - 18 会場内で、大きな声での会話や応援、集団応援は禁止します。
 - 19 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに顧問（監督）を通して、濃厚接触者の有無も含めて、競技会・総務に連絡してください。
 - 20 ゴミは必ず持ち帰ってください。
 - 21 飲みきれなかったスポーツドリンク等も捨てないで、持ち帰ってください。
- ※ 新型コロナウイルス感染症については、日々状況が変化しているため、急に（前日や競技会中でも）延期または中止する場合があります。

『大阪中学総体』への顧問・監督参加注意事項

【2】参加校顧問（参加チーム監督）の皆様へ

- 01 参加校顧問（参加チーム監督）は最低1名（できれば2名以上）の審判をお願いします。
- 02 必ず「大阪コロナ追跡システム（QRコード）」に登録してください。
- 03 競技会前日に、競技会前2週間における参加競技者全員の体温、体調、身近な知人の感染者有無等を確認しておいてください。
- 04 顧問・監督も体温、体調、身近な知人の感染者等を『大阪中学総体 参加生徒一覧表』に記載し競技場到着後、学校受付で提出してください。
- 05 当日の参加者名・年齢・住所・連絡先一覧表を用意しておいてください。提出は不要ですが、有事の際は本部に提出を求める事もあります。
- 06 『欠場届』はその競技開始1時間前までに正面エントランスの競技者係まで提出してください。
- 07 競技会当日朝、競技役員全員での打合せは行いません。役員受付後、依頼文書に記載してある部署別打合せ場所に集合してください。
- 08 役員控室は、密を避けるために部署ごとに部屋を分けます。
（監察・跳躍・投てきの競技役員は室内練習場を控室とする）
- 09 会場内では原則マスクを着用してください。ただし気温が高い日は熱中症対策として、屋外で人との距離を十分に（2m以上）とり、マスクをはずしてください。
- 10 顧問・監督も大きな声での指示や応援は禁止します。
- 11 競技役員も大きな声を出さないように注意してください。拡声器や通信機器を利用する場合は、使用者が変わる度に消毒を行ってください。
- 12 顧問・監督、競技役員の控え場所としてスタンドを開放しますが、マスクを着用しソーシャルディスタンス（2m以上）を確保するために、隣り合う場合は必ず間に一人分の席を空けてください。
- 13 会場での集団ミーティングは自粛をお願いします。
- 14 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、必ず競技会本部・総務に連絡してください。
- 15 競技会終了後2週間以内に、競技者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は出場種目を、入場していた保護者が発症した場合はスタンド座席・時間帯を中体連陸上競技部HPで公表します。